

就職者の声

私は再入所してから、約10ヶ月での卒業となりました。最初の頃は様々なことで焦りや不安がある中、活動していました。エンカレでの講座や利用者との交流を通じ、改めて目標を冷静に考え、分析することを行いました。その結果が就職に繋がったと思います。ソーシャルクラブでサンリオ展を行ったことが思い出に残っています。これからは焦らず、無理せず、相談しながら長く働くように頑張ります。ありがとうございました！（利用者A）



ライフスキル講座

最初自然火災が起きた場合、頭を隠して机の下に隠れるや避難用のバックを用意するなどでしか思い浮かばなかったのですが、それ以外に準備が必要な事を今回の講座にて知る事がわかりました。

避難時、最小限に持参する「非常用持ち出し品」と災害復旧までの数日間を、自分でしのぐ為の「非常備蓄品」の必要性の確認、さらには実際に訓練を行い、エンカレッジ天満橋の広域避難場所である大阪城公園まで歩いて向かい、災害に対する備えを身につけたように感じます。あたりまえではありますが、火災発生時のハンカチで口や鼻を覆って、背を低くしながら退避するだけでも人の命が守られ、世の中での大切なことだと私は思いました。（利用者B）



リフレッシュ講座

今回のリフレッシュ講座では、図書館に行く予定でしたが、第1木曜日が休館のため、ネイチャーゲームとなりました。今年は異常気象の問題で暑く、虫に刺されやすかったです。

紙飛行機をしましたが、難しい場面もありました。この公園は松島公園で、西長堀駅からかなり遠いです。水分補給は忘れないほうが安全です。この近くには木津川があり、川を見ると眺めがいいです。帰りは松島公園から阿波座駅まで歩きました。この公園から駅まで歩くのはとても大変でした。次のリフレッシュ講座は違う講座です。（利用者C）



土曜開所

九月末の土曜日、午前中のみの開所日がありました。

この日は三つのレクリエーションが催され、それらの結果を四チームに分かれて競うという特別な日です。どのレクリエーションも白熱し、楽しい時間を過ごしました。

中でも印象に残ったのは「天満橋 雜学王」と題されたクイズです。正直なところ”レクリエーションの一環なのだからそこまで難しくもないだろう”と高を括って臨んだのですが、絶妙に盲点を突いてくる問題が多く、半分ほどしか正解できませんでした。

最終的に私のチームは優勝を逃してしまったので、またリベンジしたいです。(利用者D)



ご家族の皆様

日が落ちるのが早くなり、朝晩は肌寒さを感じる季節になってきましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。さてお話は変わりますが大阪万博が閉幕しましたね。僕自身は結局機会が無く行かずじまいでしたが、日々利用者の皆さまからの行ってきた報告を聞けることを毎回楽しみしていました。皆さまから見せていただいた写真や動画、聞かせていただいたお話ですっかり万博マスターの気分です。(スタッフA)



11月の予定

- ・3日(月)祝日お休み
- ・21日(金)ソーシャルクラブ
- ・22日(土)土曜開所日
- ・24日(月)祝日お休み
- ・28日(金)月末開所日

編集後記(編集長)

5人の人に記事を初めてメールで依頼しました。記事の内容と期日を入れ忘れることが無かったです。また、パワーポイントに文字を書くことを初めて知りました。文字の大きさや幅を調整する作業が大変でした。疲れました。(利用者F)

編集後記(デザイン)

まず、全体に合わせるように文字数を入力する作業が難しいと感じました。見やすく調整したり、全体に入るように文字のサイズを調整する作業も行いました。次に秋にかんするイラストを探しました。疲れました。(利用者G)

発達障害のある方の就職活動を応援する

働くチカラWEB

<http://hataraku-chikara.jp/>

エンカレッジ天満橋のブログ

「就労移行の日々」も

ぜひご覧ください！

